

「平成28年度 千葉駅周辺帰宅困難者等対策協議会」議事録

日 時： 平成28年8月19日（金） 11:00～12:00
場 所： 中央区役所4階会議室
出席者： 石川会長 ほか28名（別紙、出席者名簿参照）

1 開会

千葉市総務局危機管理監 石川会長より挨拶

2 議事

（1）千葉市の帰宅困難者対策の取組状況について

事務局（千葉市）より、帰宅困難者対策の考え方について（資料2）及び一時滞在施設の指定状況（資料3）を説明（一時滞在施設の受入可能人数は施設の状況により変化するため、資料3は非公表とする）。

→ 質疑、特になし。

（2）情報連絡体制の確認

事務局より、帰宅困難者対策緊急連絡体制訓練シナリオ（資料4-2）を中心に、情報連絡体制確認のための通信訓練（平成28年9月6日実施）について説明。

（質疑応答）

- 【(株)千葉センシティ】 緊急連絡体制訓練時の連絡先は、緊急連絡先に記載されている全てのメールに送ってもらえるか。
- 【事務局（千葉市）】 メールについては、緊急連絡先に登録されているところ全てに送る。また、他の機関で第1優先及び第2優先などの指定があれば、後日確認するので、その旨記載いただきたい。
- 【会長】 連絡先については、緊急連絡先に登録している以外で連絡がほしい機関があれば、希望を聞くようにする。
- 【(株)千葉ショッピングセンター】 巡回などで事務所にいないことがあるので、別途伝える連絡先にメールをいただけないか。
- 【事務局（千葉市）】 訓練実施の詳細について、新たにご案内する。その際、現在の連絡先以外を希望する場合は連絡してほしい。
- 【(株)千葉センシティ】 災害発生状況について、30分後「千葉市内でインフラ施設の一部被害が出ている」とあるが、メールが使えるという前提でよいか。
- 【事務局（千葉市）】 今回は発災状況をイメージしやすいように参考として記載しています。メールは使えるという前提で訓練させていただきたい。
- 【(株)千葉センシティ】 発災から45分で対応状況票を記載することは、実際は点検などで困難であると思うが、この時点で把握できる範囲で記載してよいか。

【事務局（千葉市）】 訓練の便宜上、1時間としている。各機関でマニュアルなどがあると思うので、それにあわせて報告していただいて構わない。

3 その他

（1）現在のJR千葉駅建て替えの進捗状況について

東日本旅客鉄道(株)千葉駅より、JR千葉駅の建て替え進捗状況を説明。

→ 質疑、特になし。

（2）熊本地震での千葉市の取組みについて

事務局（千葉市）より、平成28年熊本地震に対する本市の対応状況（資料5）を説明。

→ 質疑、特になし。

（3）議事全体に対する質疑応答

【(株)そごう・西武】 実際の災害時の対応状況票については、随時更新していくという考えでよいか。

【事務局（千葉市）】 その考えでよい。

【(株)そごう・西武】 対応状況票の掲示用についての考え方及び一時滞在施設の開設の期間について教えてほしい。

【事務局（千葉市）】 連絡用の対応状況票には、受入の可否、公表の可否、受入人数などの記載欄があるので、その内容に沿って掲示用の対応状況票で情報を発信することになる。

また、一時滞在施設の開設の期間については、概ね1日、長くても3日とあるが、これはあくまで目安であり、災害による被害状況や施設の現状により、受入れや一時滞在が困難となった時は、市と（各機関が単独で判断することなく）適宜調整していくことになる。

4 閉会

事務局（千葉市）より事務連絡。

- ・本協議会の議事録は事務局が作成し、後日、各委員に確認する。
- ・情報伝達訓練の日時案内、緊急連絡先の再確認を後日連絡する。

以 上